

平成 21 年 7 月 21 日

各 位

西日本シティ銀行

九州地銀初 「国内クレジット制度」 への参加について

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、中期経営計画「New Stage 2008」に掲げる「環境問題への取組みを通じた地域との共栄」の具体策として、「国内クレジット制度」に基づき排出削減事業共同実施者として申請いたしましたのでお知らせします。

当行は本年 10 月に合併 5 周年を迎えるにあたり、各ステークホルダーの 5 年間のご支援に感謝するとともに、さらなる地域との共栄を目指すこととしております。今般、環境問題への取組みを通じたさらなる地域との共栄を目指し、地域企業の温室効果ガス削減への取組みを支援するため金融機関として九州では初めて「国内クレジット制度」に参加いたします。

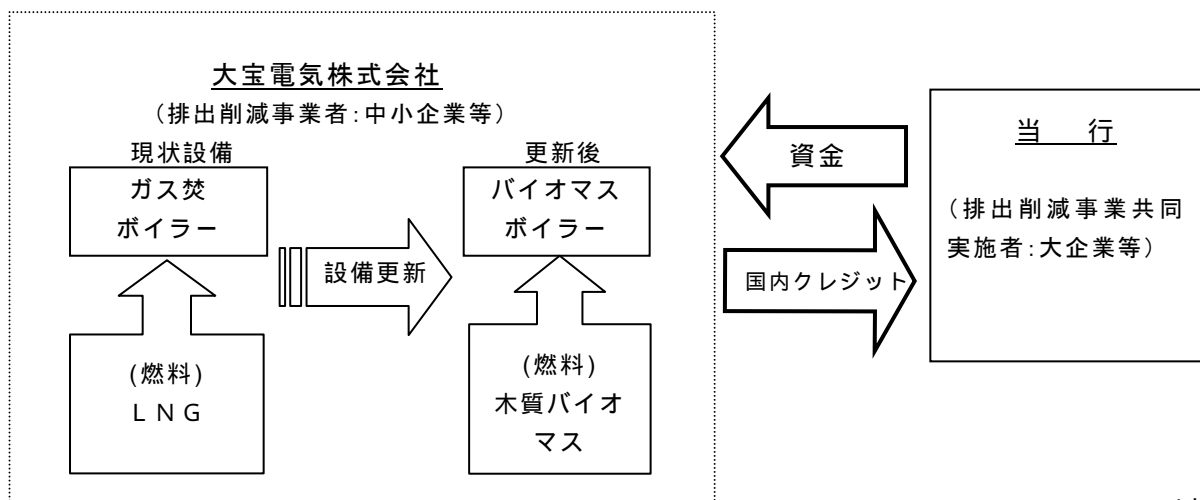
「国内クレジット制度」とは

排出削減事業共同実施者（大企業等）の資金・技術により、排出削減事業者（中小企業等）が温室効果ガスの排出を削減した場合、当該大企業がその削減量を自らの削減分として自主行動計画等に反映できる仕組み。

今回の温室効果ガス削減事業の概要

項 目	内 容
削減事業の名称	「元気くらぶ伊都・伊都の湯どころ」(前原市)におけるバイオマスボイラー更新による CO2 削減事業
排出削減事業者	大宝電気 株式会社
排出削減事業共同実施者	西日本シティ銀行
温室効果ガス排出量の削減方法	既存のガス焚ボイラー(LNG)を木質バイオマスを燃料とするボイラーに更新することによる CO2 排出削減。
温室効果ガス排出削減量(見込み)	486tCO2/年間

スキーム図



以 上

本件に関するお問い合わせ先

法人ソリューション部 おさだ かく 長田・加来 TEL092-476-2754